



Tokyo Tech

平成 28 年 7 月 21 日

報道関係各位

東京工業大学広報センター長
岡田 清

東京工業大学社会人アカデミー主催／蔵前工業会共催 講演会 「深海と宇宙」

東京工業大学社会人アカデミーは、本学の同窓会組織である蔵前工業会と共催で、9 月 6 日（火）より 5 回にわたり、「深海と宇宙」と題した講演会を開催いたします。

研究、開発、制作の最前線に立つ 5 名の講師による、最新のプレゼンテーション！

（以下講演順：敬称略）

第 1 回は、NHK、フジテレビ等各メディアで話題の「科学界のインディー・ジョーンズ」こと、長沼毅が登壇。「人類初の宇宙飛行の日」に生まれ、かつて宇宙飛行士を目指した彼は、深海生物から宇宙生命の謎をいかに解き明かすのか？ 第 2 回は、子どもから大人まで、わかりやすい語り口で人気の若手オーロラ研究者、片岡龍峰がオーロラの秘密を語る。第 3 回は、東京工業大学で超小型衛星「TSUBAME」の開発に携わってきた松永三郎が、「新しい宇宙活動」を論じる。第 4 回には、来る NHK 連続テレビドラマヒロインに抜擢された有村架純を主人公に据えたテレビドラマ「海に降る」（2015 年、WOWOW）を監督した山本剛義を迎え、制作秘話と、作り手としての想いを聴く。国内で初めて深海での潜行と撮影に成功したという山本が本作で伝えたかったこと、そして作品でもキーワードとなる「深海の宇宙」とは何か明らかにされる。そして最終回となる第 5 回には、スーパーリアルプラネタリウム「MEGASTAR-II」がギネスワールドレコーズに認定され、これまで多数のアーティストとのコラボレーションを重ねてきたプラネタリウムクリエイター、大平貴之が登壇。「地上最高の星作りを目指して～MEGASTAR 開発ストーリー～」と題し、開発の最前線を語る。

「深海」と「宇宙」のスペシャリストが、壮大なテーマのもと、つないでゆくプレゼンテーション！ 皆様のご参加をお待ちしております。

記

【 日 時 】平成 28 年 9 月 6 日・20 日・10 月 11 日・18 日・25 日（いずれも火曜日）
各回 19:00～21:00（開場：講演開始 20 分前予定）

【場 所】東京工業大学 大岡山キャンパス 西9号館 デジタル多目的ホール

【参加対象】どなたでもご参加いただけます（事前申込要）

【参加人数】定員 287 名（各回）

【参加料金】

No	区分	講演会 1 回あたり	全 5 回一括*1
1	一般	2,500 円	10,000 円
2	本学社会人教育院および社会人アカデミー 講座受講生・修了生 *2*3*4	2,000 円	8,000 円
3	小・中・高・専門学校・大学・大学院等学生 （専門学校・大学・大学院等学生は当日、要 学生証提示）	900 円	4,000 円
4	蔵前工業会会員・ゴールドカード家族会員、 本学学生（附属高校・学部・大学院生）、本 学教職員 *3	無料 （席数には限りがあります） ※満席となった場合、受講ご希望の「本 学学生」の方は、上記「3」の学生料金で ご受講いただけます。	

- *1 全 5 回一括参加のお申込みには限りがあります。定員に達した場合は、「1 回参加料金」での
参加となります。
- *2 「グローバル産業リーダー育成プログラム」「理工系一般プログラム」「キャリアアップ MOT
プログラム」「製造中核人材育成講座」を受講・修了された方が対象です。
- *3 当方より各所へ在籍確認を行います（5 営業日前後を要します）。
- *4 2016 年 4 月、東京工業大学社会人教育院は、同社会人アカデミーに改称しました。

【講演タイトル・開催日時・講演者】

- 『謎の深海生物にさぐる宇宙生命および地球外文明の可能性』
日 時：9 月 6 日（火） 19:00～21:00
講演者：長沼 毅（広島大学大学院生物圏科学研究科（生物生産学部） 教授）
- 『オーロラの宇宙』
日 時：9 月 20 日（火） 19:00～21:00
講演者：片岡 龍峰（国立極地研究所 研究教育系・宙空圏研究グループ 准教授）
- 『超小型衛星・宇宙機による新しい宇宙活動』
日 時：10 月 11 日（火） 19:00～21:00
講演者：松永 三郎（東京工業大学工学院 機械系 教授）
- 『「深海の宇宙」とはなんだったのか 作品を通じて伝えたかった事』
日 時：10 月 18 日（火） 19:00～21:00
講演者：山本 剛義（株式会社 ドリマックステレビジョン）
- 『地上最高の星作りを目指して～MEGASTAR 開発ストーリー～』
日 時：10 月 25 日（火） 19:00～21:00
講演者：大平 貴之（プラネタリウムクリエイター、大平技研代表取締役）

【申込方法・詳細】 東京工業大学 社会人アカデミーWEB サイトをご確認ください。
http://www.academy.titech.ac.jp/lecture/detail_478.html

【参 考】過去の講演会は以下のテーマで開催しました

- 2010 年度 「技術者のためのマネジメント・スキルアップ」
- 2011 年度 「日本再生：科学と技術で未来を創造する
ー震災後の復興から新たな社会構築までー」
- 2012 年度 「“ひと、テクノロジー、社会”の今」
- 2014 年度 「未来（あした）をつかもう
～健康長寿への自助努力と環境整備～」
- 「リベラルアーツ ～輝く未来（あした）へ～」
- 2015 年度 「バーチャルリアリティの最前線」

【申込・受講に関する問い合わせ先】

東京工業大学 社会人アカデミー 事務室

Email: jim@academy.titech.ac.jp

TEL : 03-3454-8722 , 03-3454-8867 / FAX : 03-3454-8762

【取材申込・問い合わせ先】

東京工業大学 広報センター

Email: media@jim.titech.ac.jp

TEL : 03-5734-2975 / FAX : 03-5734-3661

別紙：参加申込書（取材者専用）

添付資料：「深海と宇宙」パンフレット（PDF）

別紙

参加をご希望の場合は、お手数ですが FAX にてご連絡いただければ幸いです。

【 講演会 参加申込書（取材者専用） 】

東京工業大学社会人アカデミー主催／蔵前工業会共催 講演会

「深海と宇宙」

【送 付 先】

東京工業大学広報センター

FAX 03-5734-3661

※参加ご希望の回にチェックをお入れください。

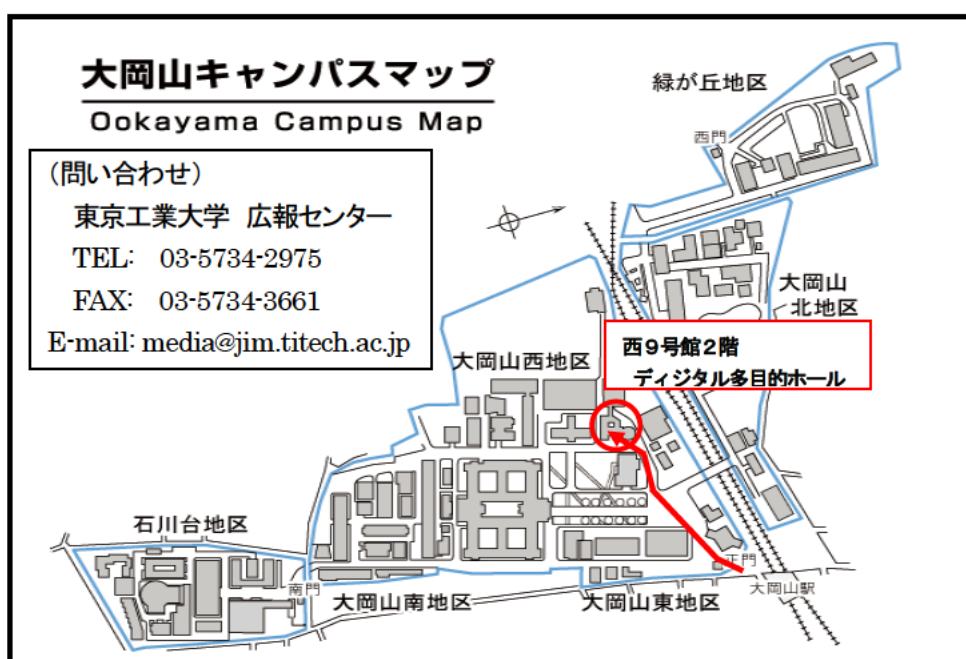
第1回 ☐ / 第2回 ☐ / 第3回 ☐ / 第4回 ☐ / 第5回 ☐

貴 社 名：

御 名 前：

御連絡先 TEL _____

E-mail _____





東京工業大学 社会人アカデミー 主催 / 蔵前工業会 共催 講演会

深海と宇宙

古来、深海と宇宙は謎や神秘そのものだった。
幾多の作品の舞台となり、創造の源泉として、
人類のあらゆる好奇心・探究心を刺激してきた。
壮大な世界を前に、わたしたちに何ができるだろう？
科学技術は、未知の世界をいかに照らし出すのか？
研究、開発、制作の最前線に立つ講師5名による、
最新のプレゼンテーション！

来場者に各回、
特製クリアファイルを
配布
(全5回5種)
※数に限りがあります

9.6[TUE]

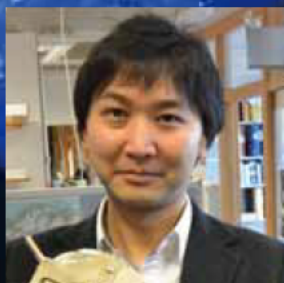


謎の深海生物にさぐる
宇宙生命および
地球外文明の可能性

長沼 毅

広島大学大学院生物圏科学研究科
(生物生産学部) 教授

9.20[TUE]



オーロラの宇宙

片岡 龍峰

国立極地研究所
准教授

10.11[TUE]



超小型衛星・
宇宙機による
新しい宇宙活動

松永 三郎

東京工業大学
工学院 機械系・教授

10.18[TUE]



「深海の宇宙」とは
なんだったのか
作品を通じて
伝えたかった事

山本 剛義

株式会社ドリマックステレビジョン

10.25[TUE]



地上最高の
星作りを目指して
～MEGASTAR
開発ストーリー～

大平 貴之

プラネタリウムクリエイター
大平技研代表取締役

東京工業大学 大岡山キャンパス西9号館デジタル多目的ホール (東急大井町線・目黒線「大岡山」駅より徒歩2分)

開催時間 ★ 各回 19:00-21:00

詳細・申込方法は裏面および
社会人アカデミーウェブサイトをご確認ください

東工大 社会人アカデミー 検索

講演日時・講師紹介



9.6
[TUE]

「謎の深海生物にさぐる宇宙生命および地球外文明の可能性」

長沼 毅 (広島大学大学院生物圏科学研究科(生物生産学部)教授)

1961年4月12日(人類初の宇宙飛行の日)生まれ。1980年、神奈川県立希望ヶ丘高校卒業。1984年、筑波大学第二学群生物学類卒業。1989年、筑波大学大学院生物科学研究科修了(理学博士)。1989年、海洋科学技術センター(JAMSTEC、現・海洋研究開発機構)深海研究部研究員。1994年、広島大学生物生産学部助教授。その後、組織改編・昇任を経て現職。2010～2011年、第52次南極観測隊(JARE52)隊員。



9.20
[TUE]

「オーロラの宇宙」

片岡 龍峰 (国立極地研究所・准教授)

2004年、東北大学で博士(理学)を取得。その後ポスドクとして情報通信研究機構、NASAゴダード宇宙飛行センター、名古屋大学太陽地球環境研究所、理化学研究所と転々。2008年、宇宙飛行士候補者試験に脱落。2009年、東京工業大学に異動し、オーロラの3D映像化に挑戦するAurora3Dプロジェクトを始動。2013年から現職。古典籍から巨大磁気嵐を探るAurora4Dプロジェクトを推進している。



10.11
[TUE]

「超小型衛星・宇宙機による新しい宇宙活動」

松永 三郎 (東京工業大学 工学院 機械系・教授)

1963年、名古屋生まれ。熱田高校、名古屋大学工学部航空学科、東京大学工学系大学院航空学専攻を卒業・修了。東京工業大学・客員助手、助教授、准教授を経て、2011年4月より、宇宙航空研究開発機構・宇宙科学研究所・教授。2016年1月より、現職。



10.18
[TUE]

「「深海の宇宙」とはなんだったのか 作品を通じて伝えたかった事」

山本 剛義 (株式会社ドリマックステレビジョン)

1974年生まれ 大阪府堺市出身
大阪産業大学交通機械工学科中退後フリーランスとしてドラマ、映画の助監督として活動。
2004年ドリマックステレビジョン入社
2015年WOWOW「海に降る」監督



10.25
[TUE]

「地上最高の星作りを目指して～MEGASTAR開発ストーリー～」

大平 貴之 (プラネタリウムクリエイター、大平技研代表取締役)

学生時代に個人製作で初となるレンズ式プラネタリウムの開発に成功。2004年、「MEGASTAR-II」がギネスワールドレコーズに。家庭用に開発した「HOMESTAR」は累計100万台超を販売。新機種開発、国内外への設置、イベントなど多方面で活躍している。

※講師からの情報を元に作成

申込詳細

下記、「お問い合わせ」に記載の社会人アカデミーウェブサイトからお申込みください。

申込～参加の流れ

お申込

社会人アカデミー事務局より自動返信メールを送信(お振込先をご連絡します)

お振込

お振込結果等確認後、メールにて受付完了および受講番号送付

当日、プリントアウトした「受講番号」をお持ちの上ご来場ください。開場は講演開始 20分前の予定です。

専門学校・大学・大学院等学生、蔵前ゴールドカード家族会員は学生証/該当カードの提示が必要です。

- ・参加料金お振込先や参加確定等の連絡を次のメールアドレスより行います。受信・迷惑メール設定にご注意ください。[送信元: info@academy.titech.ac.jp]
- ・車いすでご来場の場合、その他お手伝いが必要な方はご遠慮なくお問い合わせください。

No.	申込区分	1回参加料金	全5回一括参加料金*1
1	一般	2,500円	10,000円
2	本学社会人教育院および社会人アカデミー講座受講生・修了生*2*3*4	2,000円	8,000円
3	小・中・高・専門学校・大学・大学院等学生 (専門学校・大学・大学院等学生は当日、要学生証提示)	900円	4,000円
4	蔵前工業会会員・ゴールドカード家族会員、本学学生(附属高校・学部・大学院生)、本学教職員*3	無料(席数には限りがあります)	

*1 全5回一括参加のお申込みには限りがあります。定員に達した場合は、「1回参加料金」でのご参加となります。

*2 「グローバル産業リーダー育成プログラム」「理工系一般プログラム」「キャリアアップMOTプログラム」「製造中核人材育成講座」を受講・修了された方が対象です。

*3 当方より各所へ在籍確認を行います(5営業日前後を要します)。*4 2016年4月、東京工業大学社会人教育院は、同社会人アカデミーに改称しました。

お問い合わせ 東京工業大学社会人アカデミー事務局

所在地 ★ 〒108-0023 東京都港区芝浦3-3-6 キャンパス・イノベーションセンター809号室 受付時間 ★ 平日10:30～17:15
電話 ★ 03-3454-8722/8867(講演会開催時は下記メールアドレスのみ対応) F A X ★ 03-3454-8762
E-Mail ★ jim@academy.titech.ac.jp URL ★ <http://www.academy.titech.ac.jp/>